

お知らせ目次

行事等予定	557頁
総合	
第188回秋季講演大会 日本鉄鋼協会・日本金属学会合同懇親会のお知らせ	560頁
2024年秋季講演大会会期中の託児室設置のお知らせ	561頁
2025年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集	561頁
関東地区 2025年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集	562頁
イベント情報	
鉄鋼工学セミナー「専科」 2024年度受講のご案内	563頁
人材募集案内	566頁
次号目次案内	567頁
会員欄（入会者・死亡退会者一覧）	567頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。
 行事等の詳細は、本会Webサイト、イベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。
 他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2024年8月			
2日	第132回シンポジウム「カーボンニュートラルに対応する自動車へのアルミニウム活用最前線」(東京)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
5, 6日	デジタルラジオグラフィに関する技術講習会－工業分野におけるデジタルラジオグラフィの基礎とその適用－(大阪)	日本溶接協会	業務部 今岡 進 Tel. 03-5823-6324 susumu_imaoka@jwes.or.jp
5～8日	日本保全学会第20回学術講演会(東京およびオンライン開催)	日本保全学会	https://am20.jsm-conference.com/
5～8日	MoViC 2024 & APVC 2024(東京)	日本機械学会	実行委員会 movic-apvc2024@jsme.or.jp
7～9日	第33回日本エネルギー学会大会(東京)	日本エネルギー学会	事務局 網沢洋二 Tel. 03-3834-6456 tsunasawa_jie1921@jie.or.jp
8日	鉄鋼を知ろう！「最先端鉄鋼体験セミナー」(広島 5号315頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
8日	溶接トラブル事例に学ぶステンレス鋼の有効活用と信頼性確保－設計者のための溶接管理技術－(東京およびオンライン開催)	日本溶接協会 特殊材料溶接 研究委員会	業務部 染谷直登 Tel. 03-5823-6324 naoto_someya@jwes.or.jp
19日	金属第64回 鉄鋼第67回 中国四国支部講演大会(島根)	日本鉄鋼学会・ 日本金属協会 中国四国支部	事務局 森戸茂一 Tel. 0852-32-6398 tatara@riko.shimane-u.ac.jp
19～21日	第261回塑性加工技術セミナー《オンライン開催》	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
20日	日本鉄鋼協会 第34回(2025年度助成開始)鉄鋼研究振興助成(含む石原・浅田研究助成)募集締切(7号476頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
21日	鉄鋼を知ろう！「最先端鉄鋼体験セミナー」(茨城 5号315頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
21, 22日	第54回初心者のための有限要素法講習会(演習付き)第1部(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
22日	鉄鋼を知ろう！「最先端鉄鋼体験セミナー」(兵庫 5号315頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
26日	東北支部 地区講演会および若手研究者フォーラム(宮城)	日本鉄鋼協会 東北支部	東北大学 宮本吾郎 goro.miyamoto.e8@tohoku.ac.jp 申込先: https://forms.gle/YEtuv8u24X4fV2BaA
29, 30日	鉄鋼工学セミナー「熱力学原理に基づく製鉄プロセスの解析と演習(Ristモデル)専科」(東京 7号486頁)	日本鉄鋼協会	(株)神戸製鋼所 宮川一也 miyagawa.kazuya@kobelco.com
29, 30日	鉄鋼工学セミナー「凝固専科」(愛知 本号563頁 申込締切8月9日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 外石圭吾 k-toishi@jfe-steel.co.jp
29, 30日	第54回初心者のための有限要素法講習会(演習付き)第2部(兵庫)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
30日	日本鉄鋼協会 研究会Ⅰ(2025年度開始)公募締切(7号478頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
30日	日本鉄鋼協会 研究会Ⅱ(2025年度開始)公募締切(7号479頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
30日	「鉄鋼協会研究プロジェクト(2025年度開始)」応募締切(7号482頁)	日本鉄鋼協会	技術企画グループ Tel. 03-3669-5932
30日	第262回塑性加工技術セミナー(東京)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
31日	「鉄と鋼」第111巻2025年2月発刊特集号「溶鋼の凝固過程における非金属存在物の生成・成長・変性機構の解明を目指す最新研究」原稿募集締切(1号55頁)	日本鉄鋼協会	東京大学 松浦宏行 Tel. 03-5841-7156 matsuura@material.t.u-tokyo.ac.jp

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2024年9月			
2, 3日	鉄鋼工学セミナー「精錬プロセス解析専科」(東京 7号487頁 申込締切8月2日)	日本鉄鋼協会	日本製鉄(株) 太田光彦 ohta.2hx.mitsuhiko@jp.nipponsteel.com
4日	第263回塑性加工技術セミナー《オンライン開催》	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
4～6日	2024年度工学教育研究講演会(福岡)	日本工学教育協会、九州工学教育協会	日本工学教育協会 川上理英 Tel. 03-5442-1021 2024_jsee_conference@jsee.or.jp
4～6日	日本混相流学会混相流シンポジウム2024(富山)	日本混相流学会	Tel. 06-6466-1588 mfsymp2024@jsmf.gr.jp
4～7日	Asia Steel 2024 (China)	The Chinese Society for Metals (CSM)	asiasteel2024@csm.org.cn
5, 6日	SPRING-8シンポジウム2024(福岡)	SPRING-8ユーザー協同体、理研、高輝度光科学研究センター、九州大学	古川美奈 Tel. 0791-58-0970 users@spring8.or.jp
12日	第41回センシングフォーラム計測部門大会(長崎)	計測自動制御学会	川喜田光則 Tel. 03-3292-0314 bumon@sice.or.jp
13日	第358回塑性加工シンポジウム(愛知およびオンライン開催)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
17～19日	日本実験力学会2024年度年次講演会(山形)	日本実験力学会	事務局 Tel. 025-368-9310 annual24@jsem.jp
18日	第188回秋季講演大会 日本鉄鋼協会・日本金属学会合同懇親会(大阪本号560頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ admion@isij.or.jp
18～20日	第188回秋季講演大会(大阪 5号313頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
18, 19日	第36回疲労シンポジウム(北海道)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
18～20日	VACUUM2024真空展(東京)《オンライン開催 9月11日～27日》	日本真空工業会、日本表面真空学会、日刊工業新聞社	日刊工業新聞社イベント事業部 平井尚美 Tel. 03-5644-7221 n.hirai@nikkan.press
24～27日	2024年度 修士学生向け「鉄鋼工学概論セミナー」(兵庫 5号316頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
26日	技術セミナー「次世代のエネルギー貯槽技術」《オンライン開催》	日本高圧力技術協会	Tel. 03-3516-2270 tanaka@hpij.org
26, 27日	サーモ・スタディ2024(岡山)	日本熱処理技術協会	事務局 Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/R9z2Zr35Wn
26～28日	第60回熱測定討論会(京都)	日本熱測定学会	事務局 土信田裕子 Tel. 03-6310-6831 netsu@mbd.nifty.com
27日	2025年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(本号561頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ hyosyo@isij.or.jp
27日	第112回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
30日	「鉄と鋼」第111巻2025年4月発刊特集号「溶融めっき皮膜の機能創出に向けた構造制御の基礎と応用技術」原稿募集締切(1号56頁)	日本鉄鋼協会	名古屋大学 高田尚記 Tel. 052-789-3357 takata.naoki@material.nagoya-u.ac.jp 東京工業大学 上田光敏 Tel. 03-5734-3311 mueda@mtl.titech.ac.jp
2024年10月			
2～4日	第43回電子材料シンポジウム(EMS-43)(奈良)	電子材料シンポジウム運営委員会	大阪大学、EMS-43 総務委員 今西正幸 Tel. 06-6879-7705 imanishi@eei.eng.osaka-u.ac.jp
3, 4日	鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」(東京 本号563頁 申込締切9月6日)	日本鉄鋼協会	九州大学 増村拓朗 masumura.takuro.030@m.kyushu-u.ac.jp
4日	関東地区 2025年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(本号562頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ hyosyo@isij.or.jp
7日	標準化と品質管理全国大会2024(東京)	日本規格協会	事務局 松久采加 Tel. 050-1742-6007 sq-zenkoku@jsa.or.jp
8, 9日	第14回材料の衝撃問題シンポジウム(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
8, 9日	第6回EBSD法による損傷評価講習会(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
8～10日	第10回材料WEEK(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
10, 11日	第5回工業炉・関連機器展＆シンポジウム「サーマルテクノロジー2024」(大阪)	日本工業炉協会	サーマルテクノロジー事務局 芦澤沙織 Tel. 03-3262-8410 info@thermaltechnology-expo.com
13～17日	2024年粉末冶金国際会議(神奈川)	日本粉末冶金工業会 粉末粉末冶金協会	運営事務局 Tel. 070-3601-5439 worldpm2024@jtbcom.co.jp
14～18日	第4回J-PARC国際シンポジウム(茨城)	J-PARC センター	総務セクション 長峯真聡 Tel. 029-284-4144 nmasato@mail.kek.jp

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
16日	第253回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(大阪 4号242頁 申込締切9月18日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
20～24日	The 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10) (福岡)	日本表面真空学会	ISSS-10 Secretary Tel. 03-3812-0266 iss10@jvss.jp
21～23日	修士・博士学生向け「第18回学生鉄鋼セミナー」材料コース(兵庫 5号317頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
21～23日	第32回鉄鋼工学アドバンスセミナー(千葉 5号318頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
22～25日	第52回日本ガスタービン学会定期講演会(香川)	日本ガスタービン学会	事務局 Tel. 03-3365-0095 gtsj-office@gtsj.or.jp
24, 25日	2024年度第2回熱処理技術セミナー - 熱処理応用講座 - (東京およびオンライン開催)	日本熱処理技術協会	Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/Ne9eSNAYMW
28～30日	第45回日本熱物性シンポジウム(新潟)	日本熱物性学会	事務局 白樫了 Tel. 03-5452-6218 jstp@iis.u-tokyo.ac.jp
29～31日	第49回コロージョン・セミナー(愛知)	腐食防食学会	Tel. 03-3815-1161 naito-113-0033@jcorr.or.jp
30日	第254回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(東京 4号242頁 申込締切9月18日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
30日～11月1日	第61回石炭科学会議(香川)	日本エネルギー学会	事務局 網沢洋二 Tel. 03-3834-6456 tsunasawa_jie1921@jie.or.jp
31日, 11月1日	第60回X線分析討論会(高知)	日本分析化学会X線分析研究懇談会	高知大学教育学部 西脇芳典 Tel. 088-844-8462 xbun60@kochi-u.ac.jp
2024年11月			
8～10日	第147回秋期大会(群馬およびオンライン開催)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
11～14日	材料の組織と特性部会 第7回国際鉄鋼科学シンポジウム(ISSS 2024)(京都 4号241頁)	日本鉄鋼協会	東北大学 宮本吾郎 Tel. 022-215-2049 goro.miyamoto.e8@tohoku.ac.jp
12～15日	第2回地球環境のための炭素の究極利用技術に関する国際シンポジウム(CUUTE-2)	日本鉄鋼協会	CUUTE-2事務局 cuute-2@or.knt.co.jp
13～15日	第65回高圧討論会(岩手)	日本高圧力学会	事務局 中村千佳 Tel. 070-5545-3188 touronkai65@highpressure.jp
15日	第113回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
15日	[ISIJ International]2025年5月発刊特集号「Challenges to comprehension for phenomena of degradation, softening, and melting of raw materials in hydrogen-enriched ironmaking process (水素富化製鉄プロセスにおける原料の粉化・軟化・溶融現象の理解への挑戦)」原稿募集締切(1号56頁)	日本鉄鋼協会	九州大学 大野光一郎 Tel. 092-802-2940 ohno.ko-ichiro.084@m.kyushu-u.ac.jp
17～22日	15th International Symposium of Atomic Level Characterization for New Materials and Devices '24 (ALC '24) (島根)	日本表面真空学会 マイクロビームアナリシス技術部会	ALC'24事務局 Tel. 03-3812-0266 alc24@jvss.jp
18, 19日	鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」(東京 本号564頁 申込締切10月18日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 吉田裕典 hi-yoshida@jfe-steel.co.jp
21日	第75回白石記念講座「データ駆動型材料開発の最前線とその適用例」(東京 4号244頁 申込締切10月24日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
27～29日	POWTEX2024 (第25回国際粉体工業展東京)(東京)《オンライン開催 11月11日～12月26日》	日本粉体工業技術協会	展示会事務局 (株)シー・エヌ・ティ 宗 義人 Tel. 03-5297-8855 info2024@powtex.com
28, 29日	鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」(東京 本号565頁 申込締切10月25日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 吉岡真平 shim-yoshioka@jfe-steel.co.jp
29日	「鉄と鋼」創刊110周年記念特集号「若手研究者の鉄鋼研究への挑戦」(第111巻2025年6月発刊) 原稿募集締切(4号239頁)	日本鉄鋼協会	静岡大学 吉田健吾 Tel.053-478-1030 yohida.kengo@shizuoka.ac.jp
2024年12月			
2日	2024年度粉末冶金基礎講座(京都およびオンライン開催)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
2, 3日	2024年度第3回熱処理技術セミナー - 熱処理基礎講座Ⅱ - (東京およびオンライン開催)	日本熱処理技術協会	Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/dEHGcuL7mF
3日	2024年度粉末冶金実用講座(京都およびオンライン開催)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
9～11日	第50回固体イオニクス討論会(大阪)	日本固体イオニクス学会	実行委員会 林晃敏 Tel. 072-254-9331 gr-eng-ssij50@omu.ac.jp
10～12日	修士・博士学生向け「第18回学生鉄鋼セミナー」製鉄・製鋼(資源・環境・エネルギー)コース(兵庫 5号317頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
31日	「鉄と鋼」第111巻2025年8月発刊特集号「高炉鉄原料の組織と品質」原稿募集締切(11号842頁)	日本鉄鋼協会	東京工業大学 林 幸 Tel. 03-5734-3586 hayashi.m.ae@m.titech.ac.jp

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
31日	2024年度生徒・学生の製鉄所見学事業の募集締切(4号240頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
2025年1月			
10日	第114回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
2025年2月			
28日	2024年度高校・高専生対象授業等への補助事業の募集締切(4号241頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
2025年3月			
21日	第115回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
31日	「鉄と鋼」第111巻2025年10月発刊特集号「CO ₂ 排出量の削減を目指した鉄鋼CCU技術」原稿募集締切(7号484頁)	日本鉄鋼協会	北海道大学 坪内直人 Tel. 011-706-6850 tsubon@eng.hokudai.ac.jp
2025年5月			
31日	「ISIJ International」2025年12月発刊特集号「Cutting-edge Carbon Utilization Technologies and Processes toward Carbon Neutral Industries(産業のカーボンニュートラル化に向けた炭素利用技術とプロセスの最前線)」原稿募集締切(7号485頁)	日本鉄鋼協会	鈴鹿高専 小西宏和 Tel.059-368-1846 konishi-h@mse.suzuka-ct.ac.jp 東北大学 桒上 洋 Tel.022-217-5156 nogami@tohoku.ac.jp

総 合

第188回秋季講演大会 日本鉄鋼協会・日本金属学会合同懇親会のお知らせ

- 1. 日時：2024年9月18日（水）18:30～20:30
- 2. 場所：千里阪急ホテル
（〒560-0082大阪府豊中市新千里東町2-1 TEL: 06-6872-2211）
<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/hh/senrihh/access>
- 3. 交通：講演大会会場（大阪大学豊中キャンパス）から懇親会会場までの直通の送迎バス配車は予定しておりません。
公共の交通手段によるご移動をお願いします。
- 4. 参加費：予約申込 一般10,000円/同伴者^(*) 5,000円
当日申込 一般12,000円/同伴者^(*) 5,000円
* 配偶者を同伴する場合
- 5. 申込締切：予約申込 2024年8月23日（金）
⇒8月23日（金）の入金をもって、予約申込完了となります。
⇒名誉会員で、ご参加を希望される場合も予約申込登録をお願いします（無料ご招待させていただきます）。
当日申込 2024年9月18日（水）懇親会会場受付
⇒現金払いのみお受けいたします。
- 6. その他：本会ホームページ「イベント>講演大会>併催行事案内>懇親会」をご確認下さい。
<https://www.isij.or.jp/meeting/index.html>

問合せ先：（一社）日本鉄鋼協会 総務グループ 皆川、阿部恵理
TEL: 03-3669-5931 E-mail: admion@isij.or.jp

2024年秋季講演大会会期中の託児室設置のお知らせ

2024年秋季講演大会期間中、日本鉄鋼協会と日本金属学会が共同で託児室を開設いたします。

利用を希望される方は、本会ホームページに掲載の託児室利用規程をご確認の上「託児室利用申込書」に記入頂き、下記のシッター会社へ直接お申し込みください。

*完全ご予約制となりますので、ご予約がない場合ご利用いただけません。

設置期間および利用時間：

設置期間	利用時間（予定）
2024年 9月 18日（水）	8：30 ～ 18：00
2024年 9月 19日（木）	8：30 ～ 18：00
2024年 9月 20日（金）	8：30 ～ 17：00

場所：大阪大学豊中キャンパス内（お申し込みの方へ直接ご連絡いたします）

対象年齢：0歳～小学校低学年

利用料金：無料

保育委託先：（株）ポピンズファミリーケア

お申込期間：2024年8月1日（木）～8月30日（金）16：00まで

*託児スペースに限りがあるため、定員になり次第締め切らせていただきます。

お申込方法：①日本鉄鋼協会・日本金属学会ホームページ託児室案内の託児室利用規程を必ずご確認ください。

②「利用申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入ください。

③件名を「秋期講演大会の託児室予約」とし、利用申込書を添付して、下記シッター会社へメールにてお申し込みください。

④申込受領後3営業日以内に、（株）ポピンズファミリーケアより返信メールをお送りします。

お申込・問合せ先：（株）ポピンズファミリーケア大阪支社

担当 竹内・西田

TEL: 06-6367-2100（代表）

Email: order-osaka@poppins.co.jp

2025年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集

標記表彰について、推薦募集のご案内をします。候補者をご推薦いただける方は、下記要領をご確認の上、ご応募いただければ幸いです。会員各位のご推薦をお待ちしております。

【研究奨励賞】

- 対象者：1）鉄鋼及びその関連領域において優れた研究業績を挙げている若手研究・技術者で、大学・研究機関および企業に属するもの
（受賞年の4月1日現在で36歳未満）
2）推薦時に本会個人会員であること
- 受賞者数：5名程度
- 授与するもの：賞状
- 受賞者の義務：講演大会の関連セッションにて受賞記念講演
- 推薦者：正会員
- 提出書類：推薦書（様式6）、論文リスト（特許の記載も可） 各1部

【学術功績賞】

- 対象者：鉄鋼に関する学術、技術の研究に顕著な功績のあった会員
（連続して5年以上の会員。受賞年の4月1日現在で65歳未満。）
- 受賞者数：3名以下
- 授与するもの：賞状、賞牌
- 受賞者の義務：①講演大会の関連セッションにて受賞記念講演
②上記の内容を会報「ふえらむ」に執筆
- 推薦者：正会員5名以上
- 提出書類：推薦書（様式5および様式1-2）、論文リスト 各1部

【各賞共通】

推薦書様式： 本会ホームページ「表彰（ホーム>協会について>表彰）」からダウンロードして下さい。
<https://www.isij.or.jp/about/commendation.html>

論文リスト： 論文リストには全ての論文を掲載する必要はありません。A4判2枚にまとめて下さい（厳守）。「鉄と鋼」「ISIJ International」等の論文誌毎に整理し、総論文数を記入して下さい。

推薦締切日：2024年9月27日（金）

表彰式：2025年3月8日（土）予定
（日本鉄鋼協会春季講演大会開催時、東京都立大学南大沢キャンパス予定）

問合せ先・提出先：（一社）日本鉄鋼協会 総務グループ 皆川
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階
TEL: 03-3669-5931 FAX: 03-3669-5934 E-mail: hyosyo@isij.or.jp

関東地区 2025年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集

本会では、1998年（平成10年）に「鉄鋼技能功績賞」を設置し、各支部から推薦いただいた候補者を表彰しています。関東地区には支部がありませんので、本部から推薦募集についてご案内いたします。

候補者をご推薦いただける方は、下記要領をご確認の上、所定の様式にてご応募いただければ幸いです。会員各位のご推薦をお待ちしております。

- 1. **対象者**：鉄鋼及びその周辺領域に関する業務において研究・技術開発を支援し、優れた技能、技術を発揮した者。関東地区在勤者に限る
（関東地区：東京都、千葉、埼玉、神奈川、山梨、茨城、栃木、群馬県）
注）個人会員であることは要しないが、
 - ・原則として5名以上の正会員のいる大学、高専、研究機関等の勤務者
 - ・維持会員会社およびその連結財務諸表原則（連結の範囲）に基づき規定されている子会社の勤務者
 - ・上記勤務者には、高年齢者雇用安定法による継続雇用対象者を含む。但し、契約社員は除外とする。
- 2. **候補者推薦基準数**：6名以内
- 3. **推薦者**：正会員
- 4. **推薦様式**：鉄鋼技能功績賞（関東地区版）推薦様式
ホームページ「表彰（ホーム>協会について>表彰）」からダウンロードできます。
<https://www.isij.or.jp/about/commendation.html>
推薦書は、業績に対する被推薦者個人の貢献が分かるよう具体的にご記入下さい。
- 5. **推薦締切日**：2024年10月4日（金）
- 6. **表彰式**：2025年3月8日（土）予定
（日本鉄鋼協会春季講演大会開催時、東京都立大学南大沢キャンパス予定）

問合せ先・提出先：（一社）日本鉄鋼協会 総務グループ 皆川
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階
TEL: 03-3669-5931 FAX: 03-3669-5934 E-mail: hyosyo@isij.or.jp

イベント情報

鉄鋼工学セミナー「専科」 2024年度受講のご案内

鉄鋼工学セミナー「専科」では、鉄鋼分野の将来を担う熱意のある中堅技術者の人材育成強化を目的とし、高い専門性を有する技術者・研究者を育成するために、より現場に密着した技術に関わる講義や、専門性を高めるような講義を企画しています。2024年度は、「熱力学原理に基づく製鉄プロセスの解析と演習（Ristモデル）専科」、「凝固専科」、「精錬プロセス解析専科」、「製鋼熱力学専科」、「強化機構専科」、「材質制御専科」の6テーマの参加者募集をいたします。下記4テーマにつきまして開催日順に皆様にお知らせ申し上げます。

以下の案内を参照され、奮ってご参加下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

【1】「凝固専科」受講のご案内

1. 期日：2024年8月29日（木）13：00～30日（金）12：00

2. 会場：ウインクあいち

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-38

TEL: 052-571-6131 FAX: 052-571-6132

地図をご参照下さい。https://www.winc-aichi.jp/access/

3. 講義の概略：

鉄鋼の連続铸造と重力铸造等の凝固現象について、基礎から応用までを解説する。最も基礎となる平衡状態図からスタートし、伝熱、溶質の再分配、凝固組織形成機構、共晶凝固・包晶凝固などを詳述する。特に実操業において遭遇する铸造トラブルや品質欠陥と凝固との関連の理解を深めることを目的として、講義と演習を並行して進めていく。

- | | |
|------------|-------------|
| (1) 平衡状態図 | (5) 固液界面の形態 |
| (2) 核生成 | (6) 多相凝固 |
| (3) 伝熱 | (7) 演習等 |
| (4) 溶質の再分配 | |

4. プログラム概略：

8/29（木）13:00集合

13:00～18:00 講義

18:00～20:00 懇親会

(状況により中止する場合があります。)

8/30（金）9:00～12:00 講義

アンケート収集、解散

(希望者は各自昼食後、原田先生 研究室見学)

13:30～15:00 研究室見学

5. 講師：原田 寛（名古屋大学教授）

6. 幹事：外石圭吾（JFEスチール（株）：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員

※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能

9. 費用（税込）：受講料 26,000円

懇親会費 5,000円程度

※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。

※懇親会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。

※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。

10. 申込締切日：2024年8月9日（金）期日厳守

※キャンセルは2024年8月21日（水）までをお願いいたします。

※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）

11. 申込方法：本会Webサイト（http://www.isij.or.jp/）上の申込書を入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「凝固専科」：https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-2.html

12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 製鋼研究部 外石圭吾

TEL. 084-945-3615 / FAX. 084-945-3840 / E-mail: k-toishi@jfe-steel.co.jp

〒721-8510 福山市銅管町 1

【2】「強化機構専科」受講のご案内

1. 期日：2024年10月3日（木）13：00～4日（金）17：00

2. 会場： Netzlen 高周波熱錬（株）本社 会議室

〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト

TEL. 03-3443-5441

※地図をご参照下さい。https://www.k-neturen.co.jp/ja/company.html

3. 講義の概略：

金属の変形機構や強化原理、ならびに基本的な強化機構である固溶強化、転位強化、粒子分散強化、結晶粒微細化強化について

て、転位論に基づいた理論的な解説を行う。具体的には、鉄鋼材料を対象として、固溶強化に関する溶質元素の濃度依存性、転位強化に関するBailey-Hirsch則、粒子分散強化におけるOrowan則、結晶粒微細化強化におけるHall-Petch 則などを理論的に導出し、実験結果との対応を紹介しながら、各強化機構による強化限界や強化機構間の相関則などについて解説する。

<講義目次>

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 強度の評価方法 | 8. 転位強化（Bailey-Hirschの式、限界転位密度、強化限界） |
| 2. 金属結合と塑性変形 | 9. 粒子分散強化（Orowanモデル、強化限界） |
| 3. 転位の運動とマクロな塑性ひずみの関係 | 10. 結晶粒微細化強化（多結晶金属の降伏、Hall-Petchの式、強化限界） |
| 4. 金属のすべり変形に関する基礎知識（すべり系とTaylor因子） | 11. 各種強化機構間の相関性 |
| 5. マクロなせん断応力と転位を動かす力 | 12. 複相鋼の組織と降伏強度 |
| 6. 材料の強化原理（転位のピン止め強化とPile-up強化） | |
| 7. 固溶強化（Fleisherの式） | |

4. プログラム概略：

- | | |
|---|---|
| 10/3（木）12:30～ 受付開始
（あまり早く到着されないようご注意ください。）
13:00までに集合
13:15～18:15 講義
19:00～21:00 夕食・懇親会（希望者のみ、当日案内予定） | 10/4（金） 9:00～11:30 講義
11:30～12:30 昼食休憩（各自、会場周辺にて）
12:30～17:00 講義
アンケート収集後、解散 |
|---|---|

※講義では簡単な計算の演習を予定していますので、表計算ソフト（Excelなど）がインストールされたパソコン、または関数電卓をご持参ください。

※平服でご参加ください。

5. 講師：高木節雄（九州大学名誉教授）
6. 幹事：増村拓朗（九州大学：本コースの円滑な運営のための世話役）
7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）
8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員
※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能
9. 費用（税込）：受講料 26,000円
懇親会費 5,000円程度
※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。
※懇親会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。
※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。
10. 申込締切日：2024年9月6日（金）期日厳守
※キャンセルは2024年9月20日（金）までをお願いいたします。
※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）
11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。
※鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」：<https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-5.html>
12. 問合せ先（幹事）：九州大学 大学院工学研究院 材料工学部門 准教授 増村拓朗
TEL. 092-802-2981 / E-mail: masumura.takuro.030@m.kyushu-u.ac.jp
〒819-0395 福岡市西区元岡744
13. その他：状況によっては、開催方法をオンラインに変更する可能性があります。申し込みに先立ってご了承ください。

【3】「製鋼熱力学専科」受講のご案内

1. 期日：2024年11月18日（月）10：00～19日（火）12：00
2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室（状況によりオンライン開催に変更する場合があります）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5階（TEL. 03-3669-5933）
※地図をご参照下さい。<https://www.tekko-kaikan.co.jp/publics/index/>

3. 講義の概略：

日本の鉄鋼業が国際競争力を維持していくためには、鋼の成分や介在物の量を決定づける製鋼プロセスにおいて、高度で厳格な制御を追い求める必要がある。目的とする鋼材品質に到達するために、速度論とともに熱力学情報の重要性は言うまでもない。また、原料劣質化やカーボンニュートラルに呼応して新規なプロセスを計画・立案する際には、そのプロセスが成立するかどうかを熱力学的に評価し、技術の妥当性を確認する必要がある。

本専科では、これから技術開発の中核になる世代の若手研究者を対象に、熱力学を駆使するスキルを高めることによって、製鋼プロセスにおけるデータの整理や考察を自分自身でできるようになることを目標とする。講義では、使用頻度の高い熱力学の学理を概説した後に、製鋼プロセスの各種工程における熱力学を利用した代表的な解析事例を取りあげ、具体的な数値を使って平衡値などの計算方法について演習を交えて解説する。

<講義目次>

- | | | |
|-----------|----------------|---------------|
| (1) 熱力学諸量 | (4) 複合脱酸 | (7) トランプエレメント |
| (2) 脱炭、脱窒 | (5) 脱硫（溶銑、溶鋼） | (8) 高合金系 |
| (3) 脱酸平衡 | (6) 脱リン（溶銑、溶鋼） | (9) 酸素センサー |

演習を中心に行います。ノートパソコンの持参をお願いします。

4. プログラム概略：

11/18（月）10:00集合

10:00～10:05 事務連絡

10:05～18:00 講義（途中昼食休憩あり）

18:30～20:00 意見交換会（状況により中止する場合あり）

11/19（火）9:00～12:00 講義

アンケート収集後、解散

5. 講師：内田祐一（日本工業大学 基幹工学部 教授）

6. 幹事：吉田裕典（JFEスチール：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～15名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員

※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能

9. 費用（税込）：受講料 26,000円

意見交換会参加費 5,000円

※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。

※意見交換会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。

※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。

10. 申込締切日：2024年10月18日（金）期日厳守

※キャンセルは2024年11月8日（金）までをお願いいたします。

※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）

11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」：<https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-4.html>

12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 製鋼研究部 吉田裕典

TEL. 084-945-3983 / E-mail: hi-yoshida@jfe-steel.co.jp

〒721-8510 福山市鋼管町 1

【4】「材質制御専科」受講のご案内

1. 期日：2024年11月28日（木）13:00～29日（金）13:00

2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5階 TEL. 03-3669-5933

※地図をご参照下さい。<https://www.tekko-kaikan.co.jp/publics/index/>

3. 講義の概略：

鉄鋼材料は様々な市場で利用され、我々の生活を支えている。第2次世界大戦後急激な需要の伸びに呼応して生産量を伸ばした鉄鋼業であるが、オイルショックを起点としてその生産量はほぼ横ばい状況である。しかしながら、製造される製品自体は大きな進化を遂げ、国内の各種製造業の国際競争力強化に貢献している。新しい、高機能な鉄鋼材料の開発と実用化、これこそが「材質制御」そのものである。鉄鋼材料へ要求される特性は利用される市場環境によって大きく異なる。本専科では、特に自動車用薄鋼板を念頭に置きながら、強度と塑性変形能に焦点を当て、主に低合金鋼のミクロ組織制御と材質制御技術について、最近の進歩も含めて説明したい。基礎的な内容は当然のことながらすべての鉄鋼材料に適用可能である。目的の性質上、計算によって定量化を試みる必要がある。受講者にはExcel等が利用可能なPCの準備をお願いしたい。可能でない場合は関数計算機を持参いただきたい。

<講義目次>

1. 応力－ひずみ曲線と支配要因

応力－ひずみ曲線は材料の機械的性質を表す最も基本的な特性である。応力－ひずみ曲線から理解できる材料の特性（材質）とその支配因子を把握し、ミクロ組織制御の重要性を理解する。この中で、材料の強化方法についても理解を進める。また、複合組織鋼における応力－ひずみ曲線の表現方法についても解説する。

2. 実際の製造工程で行われる材質制御

実際の鉄鋼製品は製鉄・製鋼工程から熱延・冷延・熱処理工程と非常に足の長い工程で製造される。各種工程は、商品価値を決定する目的でその詳細が設計されているが、材質制御の観点でも重要な役割を果たしている。ここでは材質制御の観点からみた製造工程の特徴を理解したい。

3. 熱力学と結晶学

相変態や析出現象は熱力学的な法則に則っていると理解されている。ここでは、最小限度の熱力学の知識を用いて、どのようにミクロ組織形成過程を理解することができるかを解説すると共に、実務でも利用可能な結晶学の超基礎的な理解を試みる。

4. 熱間加工によるミクロ組織制御

殆んど全ての鉄鋼材料は熱間加工工程を通過する。本質的には、熱間加工は所望の形状を達成するための工程ではあるが、同時に、「鍛錬」を行う工程とも理解できる。この熱間加工工程でのミクロ組織変化について、従来知見と最近の新しいアプローチについて説明したい。

5. 相変態によるミクロ組織制御

鉄鋼材料の最大の特徴は、比較的低温での結晶構造の変化と炭素の役割である。この特徴は鉄鋼材料における相変態挙動と強く関連している。鉄鋼材料の主たる相変態生成物である、フェライト、パーライト、ベイナイト及びマルテンサイトの生成挙動について、その機構の理解と定量的な予測方法について解説する。また、簡単な仮定に基づいた、平衡温度や界面移動速度の計算を実際に行ってもらう。

6. 析出物による材質制御
析出現象は、アルミなどの相変態を利用できない合金において特徴的に進歩した技術ではあるが、鉄鋼材料においても、様々な特性を向上させるために非常に重要な役割を演じている。ここでは、比較的単純な過飽和固溶体からの析出現象を対象として、その制御技術の基本的な理解を進めたい。
7. ミクロ組織制御の妙技
これまで述べた各種ミクロ組織制御が社会に受け入れられた例を述べて、その妙技についていくつかの例を説明したい。
4. プログラム概略：
11/28（木）13:00集合
13:10～18:00 講義
18:30～20:30 意見交換会
11/29（金）9:00～13:00 講義
集合写真撮影、アンケート収集後、解散
※平服でご参加ください。
5. 講師：高橋 学（九州大学教授）
6. 幹事：吉岡真平（JFEスチール：本コースの円滑な運営のための世話役）
7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）
8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員
※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能
9. 費用（税込）：受講料 26,000円
意見交換会参加費 5,000円
※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。
※意見交換会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。
※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。
10. 申込締切日：2024年10月25日（金）期日厳守
※キャンセルは2024年11月18日（月）までをお願いいたします。
※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）
11. 申込方法：本会ホームページ上の申込書に入力し、送信して下さい。
※鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」：<https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-6.html>
12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 薄板研究部 主任研究員 吉岡真平
TEL. 084-945-3624 / FAX. 084-945-3103 /E-mail: shim-yoshioka@jfe-steel.co.jp
〒721-8510 福山市鋼管町 1

人材募集案内

大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻教授公募

- 募集人員：教授 2名（内訳は下記のとおり）
○材料物性学講座担当教授 1名
○材料エネルギー理工学講座担当教授 1名
- 応募締切：2024年9月26日（木）必着
着任時期：2025年4月1日（以降できるだけ早い日）
応募方法：郵送または電子メール
詳細については下記公募URLを参照下さい。
大阪大学の公募URL：
○材料物性学講座教授公募
和文
・ <https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/21006/>
英文
・ <https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/21011/>

- 材料エネルギー理工学講座教授公募
和文
・ <https://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/topics/offering/21003/>
英文
・ <https://www.eng.osaka-u.ac.jp/en/topics/offering/21009/>
- 問い合わせ先：
国立大学法人大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻教授 小泉 雄一郎
Tel. 06-6879-7477、E-Mail: ykoizumi@mat.eng.osaka-u.ac.jp

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふらむ Vol.29 (2024) No.9 掲載記事

Techno Scope

世界最大のISP亜鉛製錬所を訪ねて

連携記事

八戸製錬～製錬技術を活用した持続可能な社会への貢献～
..... 俣岡昌嗣郎、他(八戸製錬(株))

名誉会員からのメッセージ

材料開発の時間軸－微分値と積分値
..... 長井 寿(物質・材料研究機構)

展望

コークス比を大幅に低減させる高炉操業においてコークスに求められる性状と今後の進め方
..... 山口一良(東北大学)

入門講座

非鉄金属の製錬-5

貴金属の製精錬およびリサイクル
..... 永井 崇(千葉工業大学)

躍動

再結晶メタラジのさらなる可能性
..... 小川登志男(愛知工業大学)

私の論文

圧延プロセスの研究者が論文をまとめるために考えたこと
..... 後藤寛人(JFEスチール(株))
塑性変形挙動に基づいたBCC鋼の水素脆性擬へき開破壊機構
..... 岡田和歩(物質・材料研究機構)

わたしたちのけんきゅうしつ

鉄を熔かして100余年 ～THINK "SMART"!～
..... 忍田幸輝(東北大学)

アラカルト

鉄鋼スラグ新機能フォーラム2023年度活動報告
..... 松浦宏行(東京大学)、他

論文誌「鉄と鋼」「ISIJ International」の次号目次について

論文受理から掲載までの期間短縮により、2024年1号より次号目次は掲載しておりません。
各号の掲載論文はJ-STAGEでご覧いただきますようお願いいたします。

鉄と鋼: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tetsutohagane/-char/ja/>

ISIJ International: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/isijinternational/-char/ja/>

会 員 欄

新規入会

鄭 起宅
青木 駿弥
青木 智史
赤澤 貴大
阿久津 宏樹
浅見 憲一
阿部 大輝
荒木 一匡
石川 誠

石貫 大地
板津 正明
板谷 裕輝
伊藤 貴彦
伊藤 裕也
上村 宗二朗
氏原 幸太
内田 夏音
宇野 正洋
梅田 大輝
梅本 優也
海老名 広泰
遠藤 喜紀
大友 久史
岡本 尚大
奥村 友
小畑 啓介

柿崎 正悟
梶山 哲朗
計盛 篤史
加藤 健太郎
加藤 正和
門脇 周平
金川 浩太
川原崎 匠
國安 崇之
窪田 悠人
公文 啓瑛
小池 善徳
古賀 貢史
古賀 翔多
古賀 智遥
小竹 康
小東 勇亮

小山 翔也
近藤 佑輔
櫻井 亮太郎
笹原 瑠翔
柴入 紘介
周 偉偉
杉本 涉
鈴木 翔太
鈴木 雄一郎
田井 大貴
高島 康太
高橋 孝幸
田口 力也
武田 充
竹田 裕紀
多胡 樹
立花 連

辰田 有史
龍野 裕史
田中 直樹
田中 文也
田中 裕太
田老 亮太
丹下 隆之
辻 匡裕
鶴田 健一郎
寺崎 雄太
寺沢 龍
富成 雄大
長野 真孟
中原 花奈
中原 拓也
西川 圭
西峰 大暁

能宗 克行
橋野 廉
塙 優
濱田 侑希
菱田 直樹
平田 晃太郎
平野 雄一郎
深澤 幸一郎
古川 航平
細川 晃平
堀内 涼太郎
前田 将輝
牧田 陽行
松浦 奏
松崎 仁奈
松田 宝徳
松村 健吾

松本 賢史
圓尾 恭平
三村 憲吾
宮崎 隼人
森 貴志
諸星 璃月
山口 貴司
山口 孝史
山田 邦寛
山田 秀尚
山端 八徳
吉田 圭佑
ルー ヤン